

別紙様式

意見交換会実施報告書

平成29年10月28日

登米市議会議長 及川 昌憲 様

第2班 代表者 田口政信

1. 意見交換会の概要

開催日時	平成29年10月12日 午後7時 ～ 8時50分	
開催場所	南方公民館（研修室）	
出席議員	代表者：田口政信 司会者：關孝 報告者：伊藤吉浩 記録者：熊谷和弘 及川昌憲	
参加市民数	12人	
実施内容	議会報告	・議会活動報告について ・常任委員会からの報告
	意見交換	テーマ『意見交換会の在り方持ち方』 『指定管理制度の検証 成果と課題』 ・参加者が少なかったことが残念であった。テーマについては、『指定管理制度の検証 成果と課題』についての意見交換に時間を要したため、『意見交換会の在り方持ち方』についての意見、要望などはほとんどなかった。また、その他の意見交換についても、時間が押していたため、延長して20分程度しか時間がとれなかったことが、反省点として残った。 指定管理制度については、しっかりと検証をしていく必要があると感じた。

2. 市民の質問・意見等

会場で回答したもの	質 問	(財政) ・一般会計の貸借対照表を登米市としてつくっているのか。 ⇒一般会計には作っていない。 (道路整備) ・資料6ページの【舗装整備事業】の調査は終了しているのか。また、計画はできているのか。 ⇒終了したものと認識している。まだ計画は示されていない。 (市民生活) ・沢田地区に変電所やソーラー発電所ができたが、地元に対する事前説明会がなかった。議会は知っていたのか。 ⇒議会としては知らなかった。 (防災) ・洪水が発生した際の避難場所について、2階なども含めて明確にすべきでは。 ⇒市では新しいハザードマップの作成と併せて、避難場所についても検討しているところである。
	意 見	特になし
	要 望	(カーブミラー) ・カーブミラーの壊れた個所などを優先的に直して頂きたい。 ⇒基準、優先順位、手続きなどについての見直しを検討している。 (指定管理) ・公民館が指定管理になり、仕事量も増えるなど、負担が大きくなっている。この5年間の検証をすべきと考えるが。 ⇒指定管理について様々な現状と課題について伺ったが、市と指定管理の受け手側が、内容についてすり合わせて契約を結んでいると認識している。 ・指定管理の職員3～4名分の給料が、市職員が館長だった時の館長1人分である。安すぎるので待遇改善が必要である。 ⇒25年度には、給料体系の見直しを行った。現状について検証を行う。
	提 言	(議会) ・議長が2年で交代しているが、4年やるべきでは。 ⇒慣例化している。議員からも4年にした方が良いのではとの声が上がっている。議会でも協議の場をつくりたいと考えている。 (地域づくり) ・コミュニティの役員と指定管理の役員は別の部分がある。したがって地域づくりや地域のコミュニティは、別の組織を立ち上げて行うべきと考えるが。 ⇒他の自治体では、住民自治が行われている例もあるので、議会として研究、提案を行っていく。 (自然エネルギー) ・登米市として市有林にソーラー発電などを設置すべきでは。

		⇒実際に行っている自治体がある。財源確保という意味で大事な視点である。
	()	
会場で回答していないもの	質 問	(指定管理) ・昨年 12 月 25 日に南方で議員との意見交換会を行った。その中で、指定管理の職員の待遇改善について行政に働きかけていくという答弁を頂いたが、どの様に働きかけたのか。 (区長) ・昨年 12 月 25 日に南方で議員との意見交換会を行った。その中で、区長が多忙であることについて広く意見を聞いていくという答弁だったが、どうなっているか。
	意 見	特になし
	要 望	(道路) ・枝線の道路の拡幅を優先的に行ってほしい。 (公園整備) ・花菖蒲の郷公園の整備に力を入れて頂きたい。 (社会福祉協議会) ・社会福祉協議会の評議員をやっている。役員報酬が安すぎるので上げてほしい。
	提 言	(指定管理) ・現在、使用料が免除になっている団体からも自主財源確保という意味で、使用料を頂くべきである。 (協働のまちづくり) ・たとえば、南方の秋祭りの準備を市職員や議員にもいっしょにやってもらいたい。 (指定管理) ・市の職員が館長として来て頂いた方が良いと考える。その方が現場の声を行政に反映できると思う。 (意見交換会) ・意見交換会ではなく、別の名称にすべきと思うが。
	()	
その他 特記事項		